

図書館からのお知らせ



1. 9月の開館案内

9月の開館

		開館時間	閉館時間
1	火	9:10~17:50	11:30~12:30
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	10:30~15:30	
7	月	9:10~17:50	11:30~12:30
8	火		
9	水		
10	木		
11	金	10:30~15:30	
12	土		
14	月	9:10~17:50	11:30~12:30
15	火	9:10~16:50	閉館なし
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	10:30~15:30	
23	水	9:10~17:50	11:30~12:30
24	木		
25	金		
26	土	10:30~15:30	
28	月	9:10~17:50	11:30~12:30
29	火		
30	水		

(注: 記載のない曜日は閉館です)

3. 第163回芥川賞・直木賞受賞作紹介

👑 芥川賞受賞作

・「首里の馬」高山羽根子(著)

沖縄の古びた資料館に眠る数多くの記録。中学生の頃から資料整理を手伝っている未名子は、オンライン通話でクイズを出題するオペレーターの仕事をしていた。ある台風の夜、幻の宮古馬が庭に迷いこんできて……。



・「破局」遠野遥(著)

私を阻むものは、私自身にほかならない——ラグビー、筋トレ、恋とセックス。ふたりの女を行き来する、いびつなキャンパスライフ。28歳の鬼才が放つ、新時代の虚無。



2. 新着図書を紹介

沢山の最新図書から、図書館の一押しを紹介します。

・「未来の自分に出会える古書店」齋藤孝(著)

サッカーに熱中する中学2年の「メッシ君」と、絵を描くことが大好きな高校2年の「ゴッホ君」の兄弟。2人の家の近所に、古書店が開店。店主「サイトウさん」は、20人が悩みを相談するたびに、さりげないアドバイスとともに、本を教えてくれる。



・「悩める女子の教室で偉人が人生を語りだした」木平木綿(編集)



「誰も自分のことを理解してくれない」「親や友達との関係がうまくいかない」「将来が不安」……現代に生きる女子たちは、悩みがいっぱい。そんな女子たちに、偉人が自らの人生での成功や失敗から得た教訓を語る特別講義が、いま幕を開ける——！

・「消滅絶景」吉田正人(監修)

かつては、こんな絶景があった！ダムに沈んだ美しい渓谷、100年前の旅人に愛された大木、急速に縮小する湖——失われた絶景、絶滅した動物、消えてしまうかもしれない風景を写真で旅する。



・「サトクリフ・コレクション」

ローズマリー・サトクリフ(著)



20世紀イギリスを代表する児童文学作家サトクリフが、運命と向きあい力強く生きる少年・少女たちの姿をみずみずしく描く。思春期に読みたい、珠玉の作品集。ケルト神話やヴァイキングたちの生活など、英国を中心とした地域の歴史・文化への理解も育みます。

👑 直木賞受賞作

・「少年と犬」馳星周(著)

家族のために犯罪に手を染めた男。拾った犬は男の守り神になった。壊れかけた夫婦は、その犬をそれぞれ別の名前呼んでいた。老獵師の死期を知っていたかのように、その犬はやってきた。心を閉ざした少年は、その犬を見て微笑んだ……犬を愛する人に贈る感涙作。



直木賞 作家直木三十五の名を記念した大衆文学の新人賞
芥川賞 作家芥川龍之介の名を記念した純文学の新人賞

出典: ジャパンナレッジ 日本大百科全書